

ALBEAM INTERIOR

Revitデータ 使用方法 2021.09

1.はじめに

●プロジェクトへのファミリの追加

- ・プロジェクトへ、使用したいファミリをロードします。
「挿入」>「ファミリをロード」より、使用したいファミリを選択
※ロード後は「照明器具」のファミリカテゴリへ属します(図1-1)

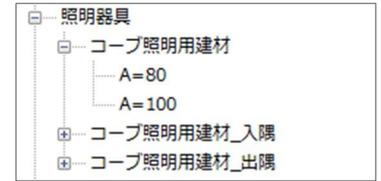


図1-1

2.ファミリの配置

●スリット、コブ、コーニス

a.天井伏図への配置

- ・プロジェクトブラウザから対象のファミリを選択し、ドラッグ & ドロップで天井伏図へ配置。(図2-1)
- ・配置後に平面位置移動や回転操作は天井伏図で行う。

b.位置決め

- ・配置した部材に垂直に分断するような断面ビューを作成。 ※1 (図2-1)
- ・作成した断面ビューでファミリを”位置合わせ”を行う。 ※2 (図2-2の赤線位置)
→位置合わせツールを使用し、壁面等とファミリの取付け面を合わせる
- ※1 コーナー部は2つのビューを作成し、位置合わせを行う
- ※2 詳細レベルは標準または詳細を使用

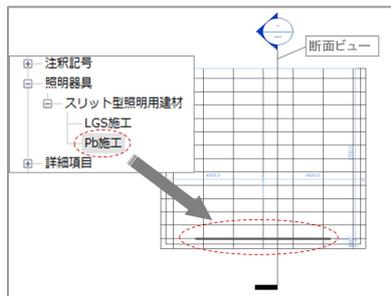


図2-1

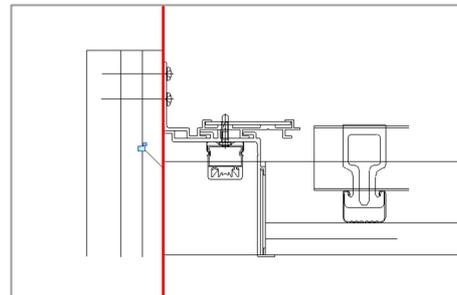


図2-2

●シームレス

a-1.天井への配置

- ・前項と同様の操作で、3Dビューから取付けたい天井面へ配置。 ※ 3
→既定の3Dビューで取付け面へ配置できない場合は、カメラを設置し 3Dビューを作成。
- ・配置後は平面位置移動や回転操作を天井伏図で行う。
※3 天井伏図で配置を行うと、天井面上へ配置されてしまうので注意。

a-2.壁面への配置

- ・取付けたい壁面が見える立面図、断面図または 3Dビューから壁面へ配置。
- ・配置後は立面図や断面図より平面位置移動や回転操作を行う。
- ・取り付け高さはプロパティで調整が可能。(図2-3の赤枠)



図2-3

3.ファミリタイプの操作

●ファミリタイプの編集

対象のファミリを選択しプロパティのタイプ編集 (図3-1の赤枠)を選択。

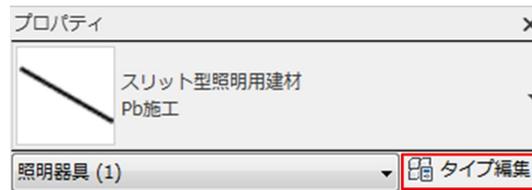


図3-1

a.ファミリタイプの切り替え

図3-2の”a”のバーを選択することで同一ファミリのタイプを切り替えられる。

本製品では施工の異なるタイプ等の切り替えが可能。

b.ファミリタイプの編集

図3-2の”b”の赤枠内部でファミリの編集が可能。※1

- ・「構築」.....対象寸法(製品の全長)、端部フサギの有無
- ・「セット」.....製品型材の定尺 1200、1800mmを任意で設定することで、オーダー型材の長さを算出。
- ・「マテリアル」...各部材のマテリアルを設定
→異なるパラメータの同一ファミリはタイプを複製し作成すること。

※1 上記の3ファミリグループ外の値は他のパラメーターに関連付けているため変更不可。

またコーナー部は定尺1200mmを固定値として作成しているため、長さ調節は直線部材を繋げて調節すること。

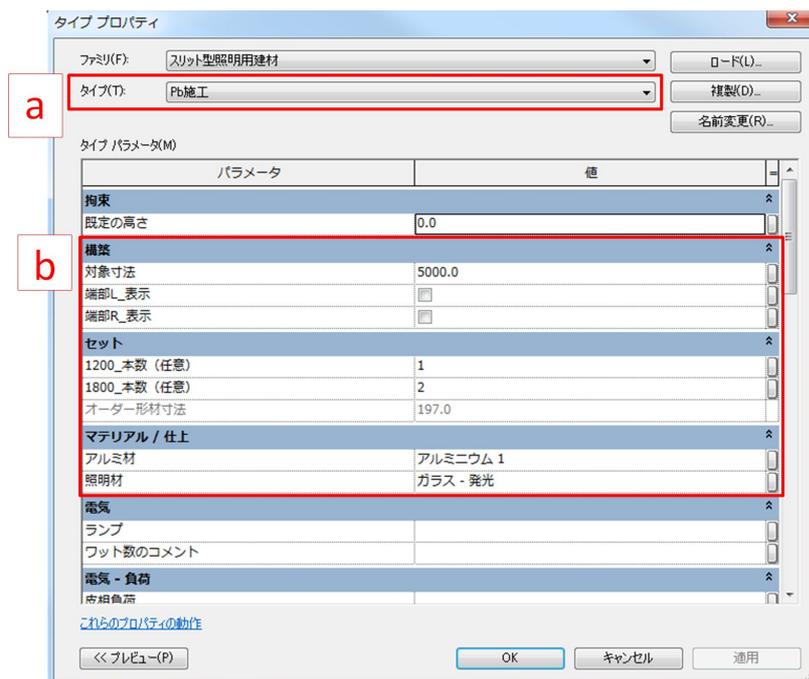


図3-2

4.レンダリング時の注意点

実際の照明に近い状態を再現するためには、レンダリングの品質を「高」以上に設定してください。

ただし、使用するPCのスペックによっては時間がかかります。

また、レンダリング品質設定を「カスタム」で設定する場合、「照明およびマテリアルの精度」を「簡易」に設定していると、実際の見え方とは大きく異なる結果となりますのでご注意ください。